

陸軍部令第七十四號

命 令

一 第十一師團ヨリ天谷支隊ヲ大連ニ派遣ス

天谷支隊ノ編組別紙ノ如シ

二 第十一師團長ハ天谷支隊ヲ大連ニ派遣待命セシムヘシ

三 天谷支隊ハ内地沿海灣出發ノ時ヲ以テ第十一師團長ノ指揮下ニ歸

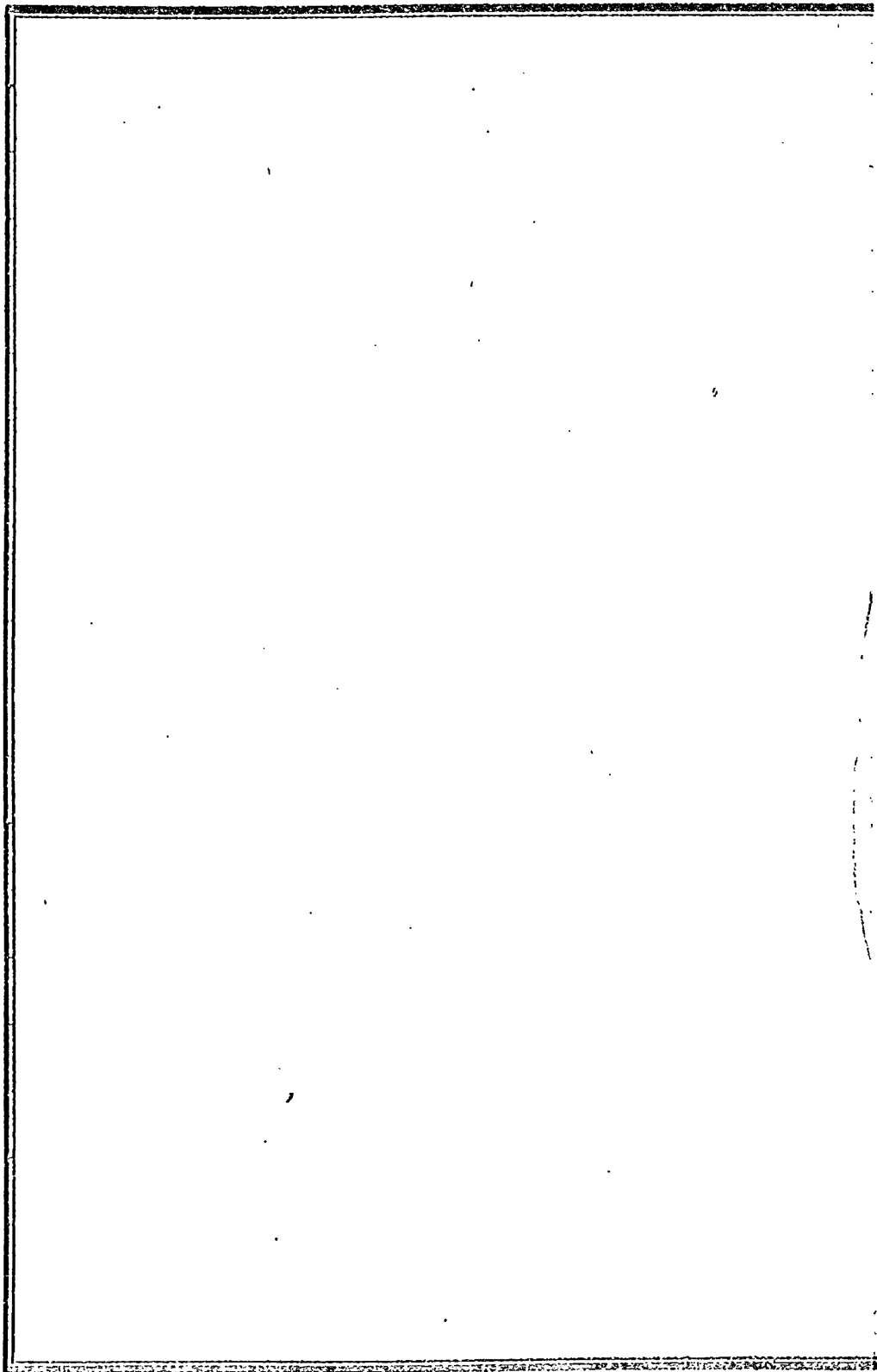
シ終隊總長ノ指揮下ニ入ルモノトス

四 編組別紙ノ如シテハ終隊總長ヨリテ指示セシム

昭和十二年八月十五日

陸 軍

0062



日本標準規格 B-4

0063

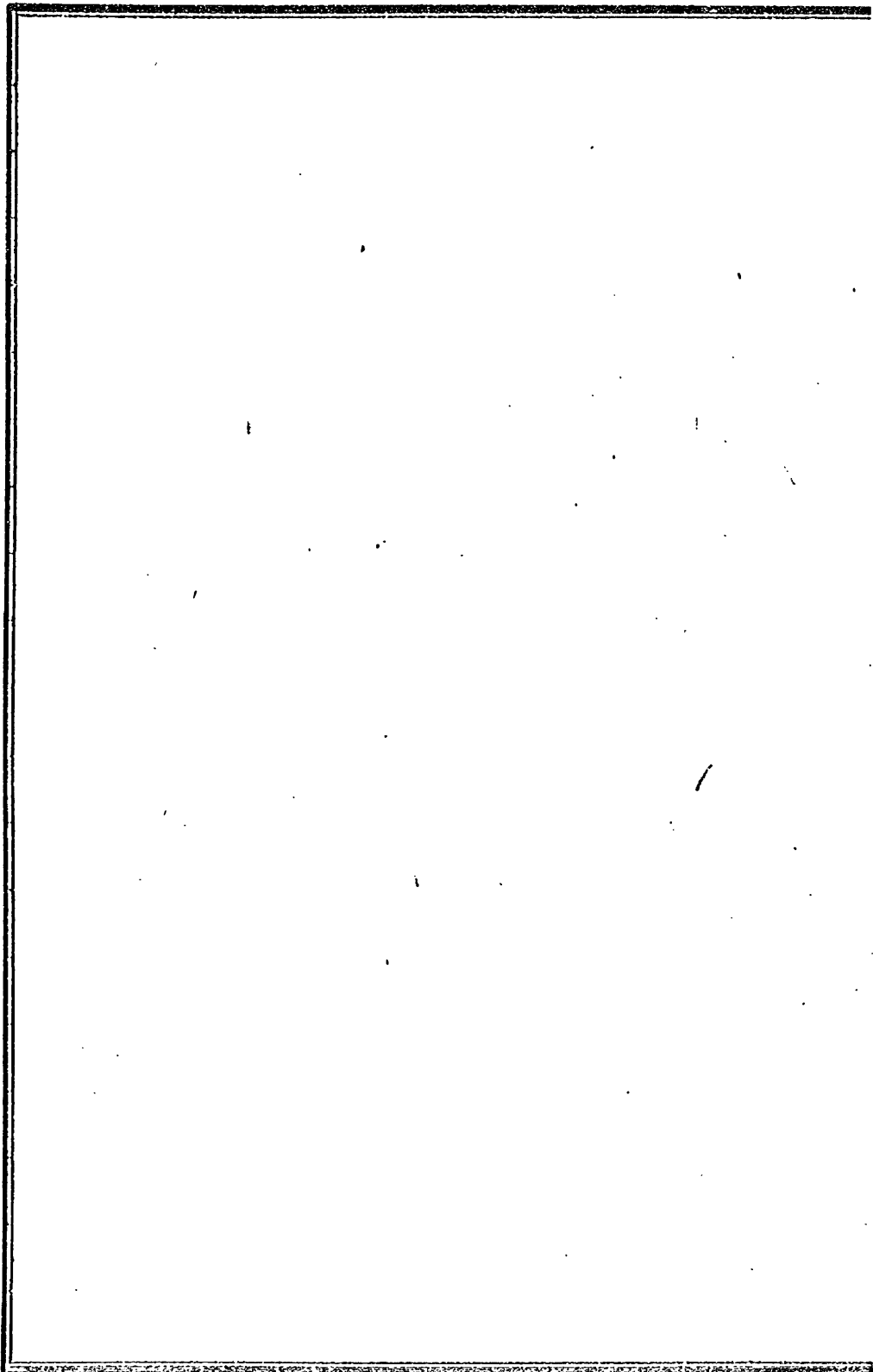
別紙

支隊ノ組織

旅團司令部	一
歩兵聯隊	一
山砲兵大隊	一
工兵小隊	二
師團通信隊	一
衛生隊	一

陸軍

0064



日本標準規格 B-4

0065

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

臨參命第七十五號

命 令

一 左部部隊ヲ參謀總長ノ部下ニ入ラシム

獨立工兵第十聯隊(丁) (第十師團團長管理)

第一固定無線電信隊 (近衛師團團長管理)

第六砲台揚司令部(甲) (第五師團團長管理)

第十四砲台揚司令部(甲) (第十師團團長管理)

第十五砲台揚司令部(乙) (第十一師團團長管理)

第五師團第五陸上檢卒隊 (第五師團團長管理)

第十師團第一陸上檢卒隊 (第十師團團長管理)

第十一師團第九陸上檢卒隊 (第十一師團團長管理)

陸 軍

0066

第十一師團第一、第四水上輸卒隊 (第十一師團長管理)

第十六師團第三水上輸卒隊 (第十六師團長管理)

三 獨立工兵第六聯隊ハ爾今支那駐屯軍司令官ノ轄下ヲ脱シ該總

長ノ轄下ニ入ルヘシ

三 左記部隊ヲ第一船艇積送司令官ノ轄下ニ入ラシム

第五砲台揚司令部 (第四師團長管理)

第四乃至第九病院衛生員 (第四師團長管理)

四 細項ハ該師團長ヲシテ指示セシム

昭和十二年八月十五日

陸軍部令第七十六號

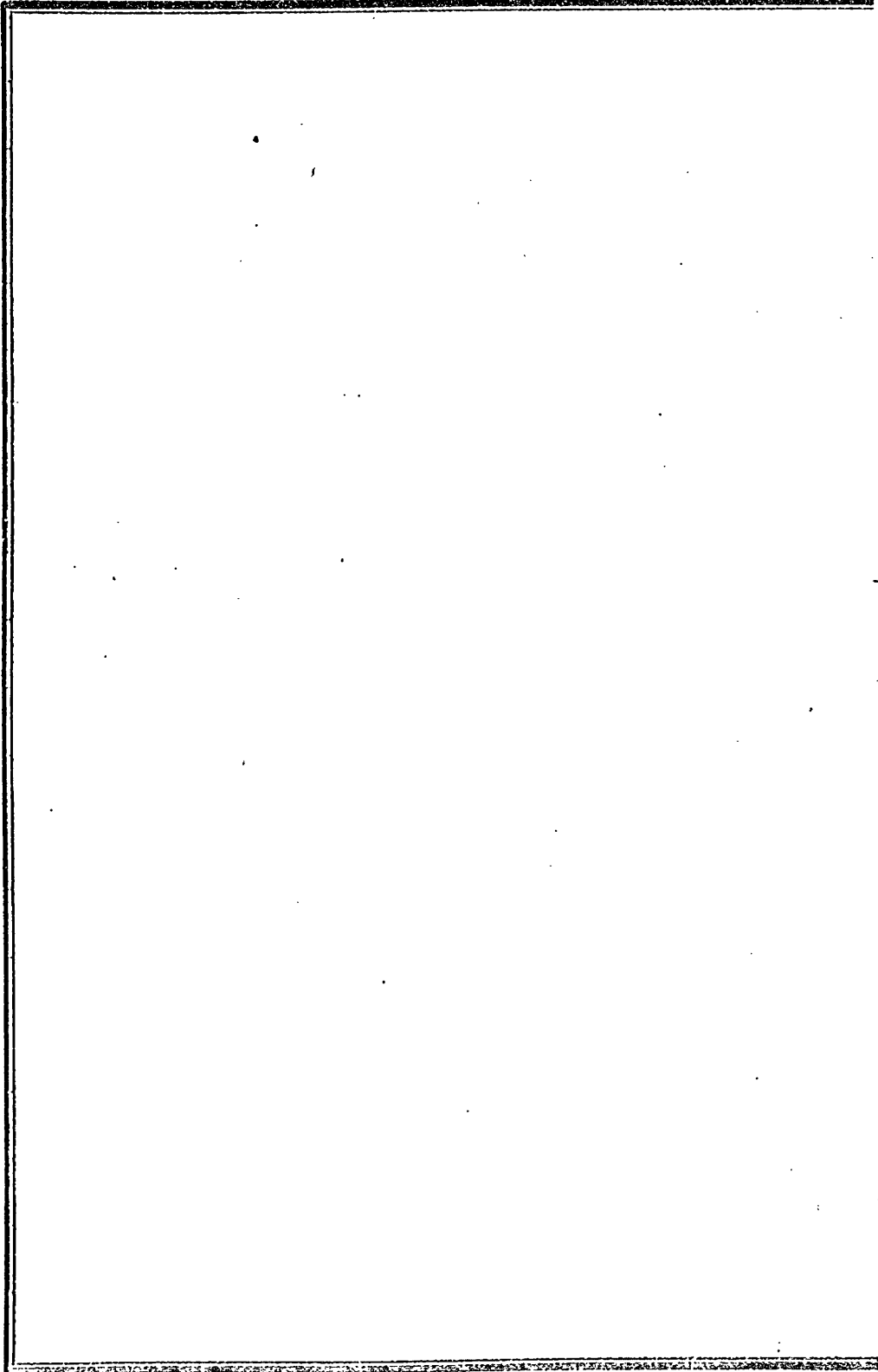
命 令

- 一 上海派遣軍通信隊ノ編成ヲ別冊ノ如ク令ス
- 二 前項部隊ノ編成ニ入ルヘキ時機ハ當該指揮官内地港灣出發ノ時

昭和十二年八月十五日

陸 軍

0068



日本標準規格 B-4

0069

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

別冊

上海派遣軍期信隊編成

上海派遣軍期信隊本部

野戰電信第十一中隊

無線電信第四十小隊

無線電信第五十乃至第五十二小隊

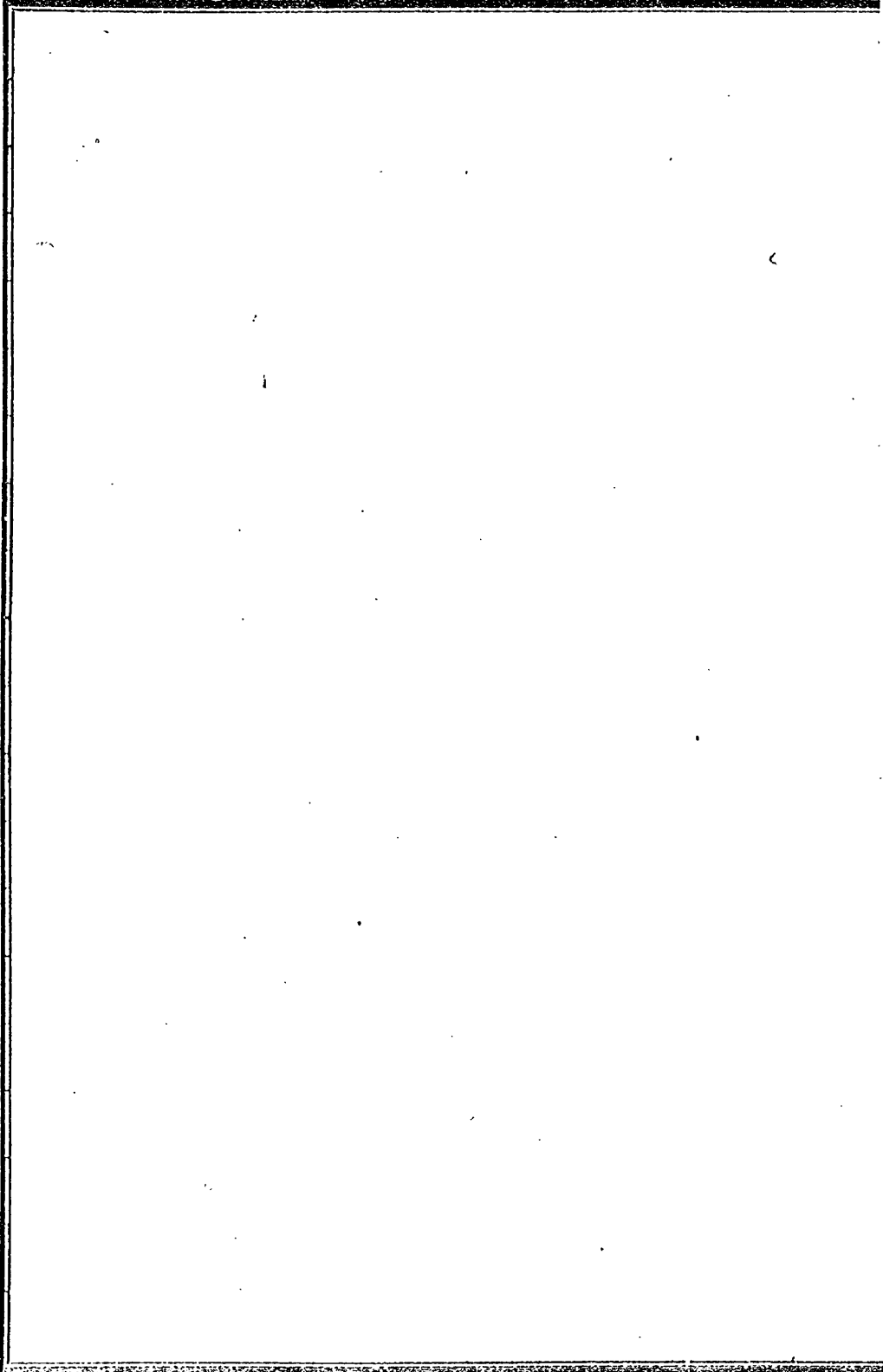
第四固定無線電信隊

野戰鳩第十一小隊

兵站電信第十中隊

陸軍

0070



日本標準規格 B-4

0071

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

陸軍命令第七十七號

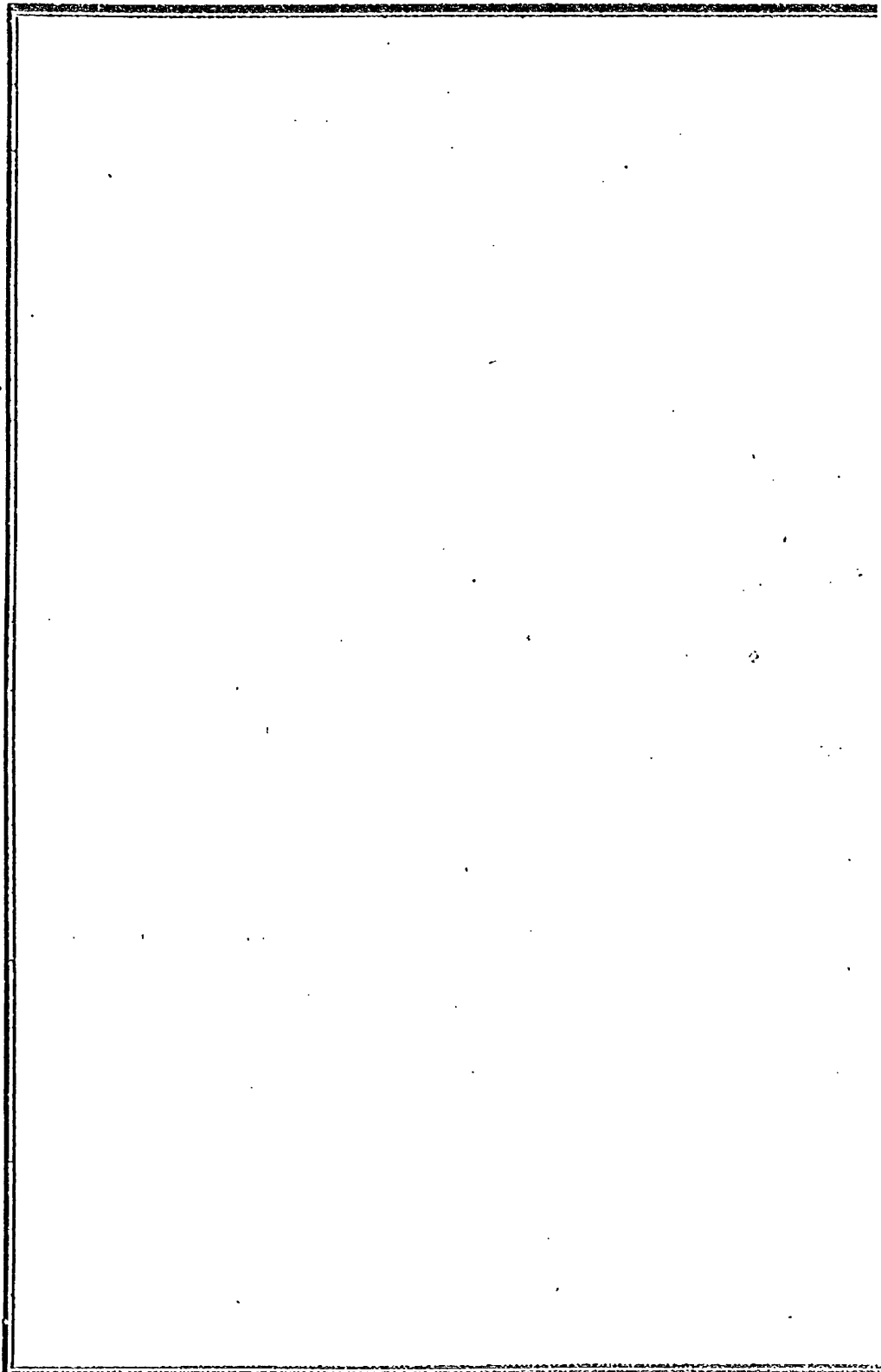
命 令

參謀總長ハ派遣兵團ノ上陸作戦ノ爲其轄下部隊ノ中所要ノ部隊ヲ
一時派遣兵團長ノ指揮下ニ入ラシムルコトヲ得

昭和十二年八月十六日

陸
軍

0072



日本標準規格 B-4

0073

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

臨參命第七十八號

命令

一 左記部隊ヲ上海派遣軍ノ編組ニ關入ス

獨立野戰軍砲兵第二大隊 (留守第三師團長管轄)

獨立野戰軍砲兵第三大隊 (第十二師團長管轄)

獨立攻城軍砲兵隊 (第一師團長管轄)

二 動員管理官ハ前項所掲ノ動員部隊ヲ上海ニ派遣シ上海派遣軍司令官ノ轄下ニ入ラシムヘシ

三 第一項ノ部隊ハ内地沿海出發ノ時ヲ以テ動員管理官ノ指揮ヲ受シ上海派遣軍司令官ノ轄下ニ入ルモノトス

四 前項ニ關シテハ參謀總長ヲシテ指示セシム

昭和十二年八月二十四日

日本標準規格 B-4

0075

臨邊命第七十九號

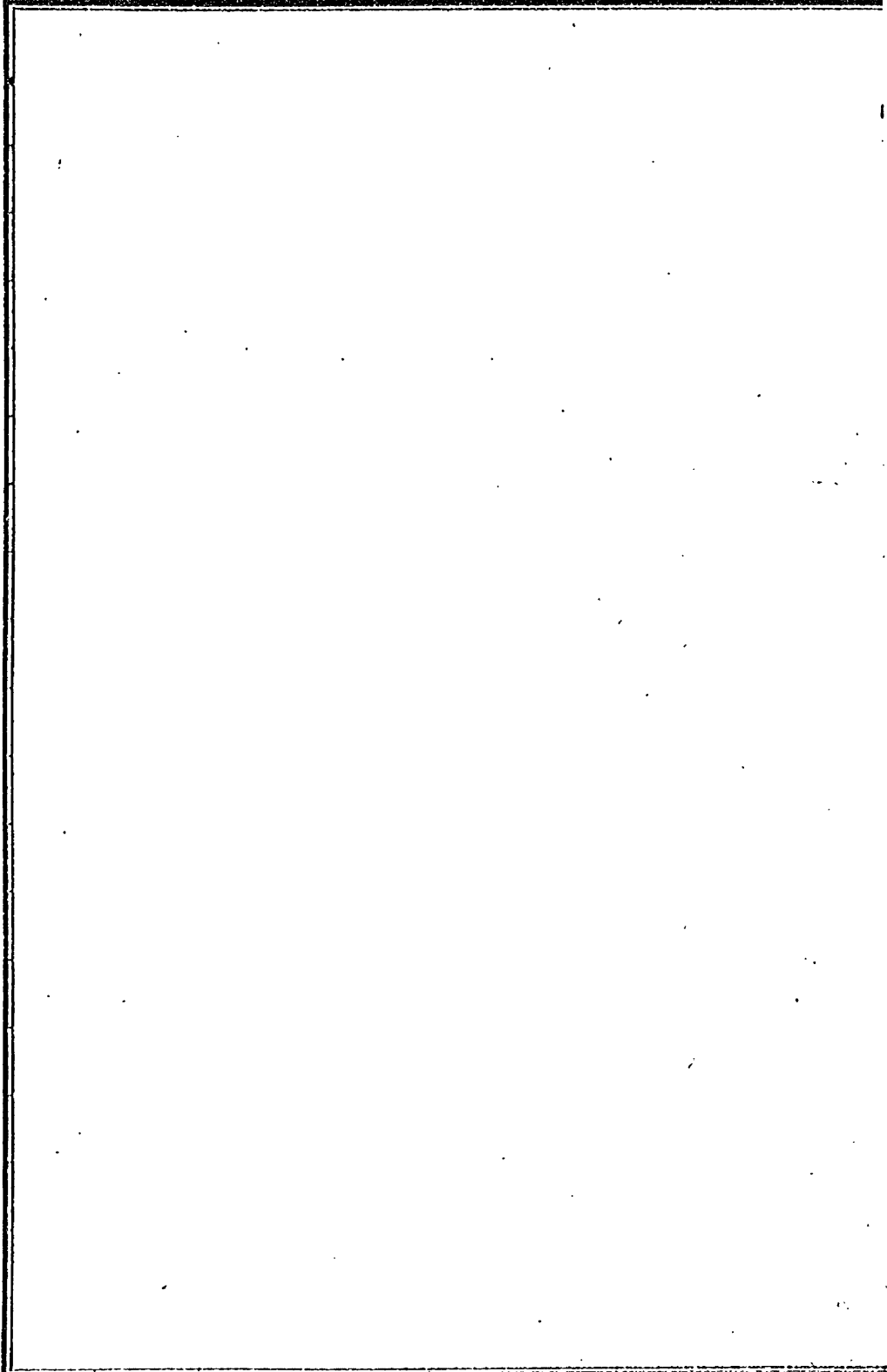
命 令

- 一 左副部隊ヲ西部防衛司令官ノ部下ニ入ラシム
- 二 第二固定無線電信隊 (近衛師團長管轄)
- 三 細川ニ關シテハ參謀總長ヲシテ指示セシム

昭和十二年八月二十四日

陸 軍

0076



日本標準規格 B-4

0077

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

臨時命令第八十號

命令

一 左記部隊ヲ大連ニ派遣ス

第十四師團

獨立機關銃第九大隊

獨立輕裝甲車第十二中隊

野戰重砲兵第十師團ノ一大隊

野戰重砲兵第十師團隊列ノ半部

第五師團第一乃至第四野戰高射砲隊(乙)

第三師團第五、第六野戰附空隊

野戰通信第十中隊

(第十四師團團長管理)

(第十四師團團長管理)

(第一師團團長管理)

(第一師團團長管理)

(留守第五師團團長管理)

(留守第三師團團長管理)

(留守第三師團團長管理)

- 無線電信第一、第二小隊 (近衛師團長管理)
- 第三固定無線電信隊 (近衛師團長管理)
- 野戰瓦斯第六小隊 (第七師團長管理)
- 野戰鳩箱十七小隊 (第八師團長管理)
- 第七師團第一兵站司令部 (第七師團長管理)
- 兵站電信第十五中隊 (第十四師團長管理)
- 第一兵站自動車隊本部 (近衛師團長管理)
- 兵站自動車第七十八乃至第八十中隊 (第十四師團長管理)
- 五號ノ二野戰砲兵隊 (第八師團長管理)
- 八號ノ二野戰工兵隊 (第十六師團長管理)
- 七號ノ二野戰自動車隊 (第十六師團長管理)

0079

一 第一師團 野戰衣糧廠

(第一師團團長管理)

一 第一師團 野戰衛生材料廠

(第一師團團長管理)

野戰豫備病院第十九班

(第八師團團長管理)

野戰豫備病院第二十九班

(第十四師團團長管理)

鼠者檢査部第十八班

(第八師團團長管理)

六號ノ二兵站病屬廠

(第九師團團長管理)

第五師團第三、第四師團上輸卒隊

(留守第五師團團長管理)

第十六師團第二水上輸卒隊

(第十六師團團長管理)

第七師團第一建築輸卒隊

(第七師團團長管理)

第四師團野戰防疫部

(第四師團團長管理)

二 第十四師團團長ハ大連ニ到リ待機スヘシ

三 勳員管理官ハ第一項所掲ノ勳員部隊ヲ大連ニ派遣得候セシムベシ
四 第一項ノ諸隊（第十四師團長管理ノモノヲ除ク）ハ大連上陸ノ時
時ヲ以テ勳員管理官ノ指揮ヲ脱シ第十四師團長ノ指揮下ニ入ルモ
モノトス

五 細則ニ關シテハ參謀總長ヲシテ指示セシム

昭和十二年八月二十五日

0081

陸軍令第八十一號

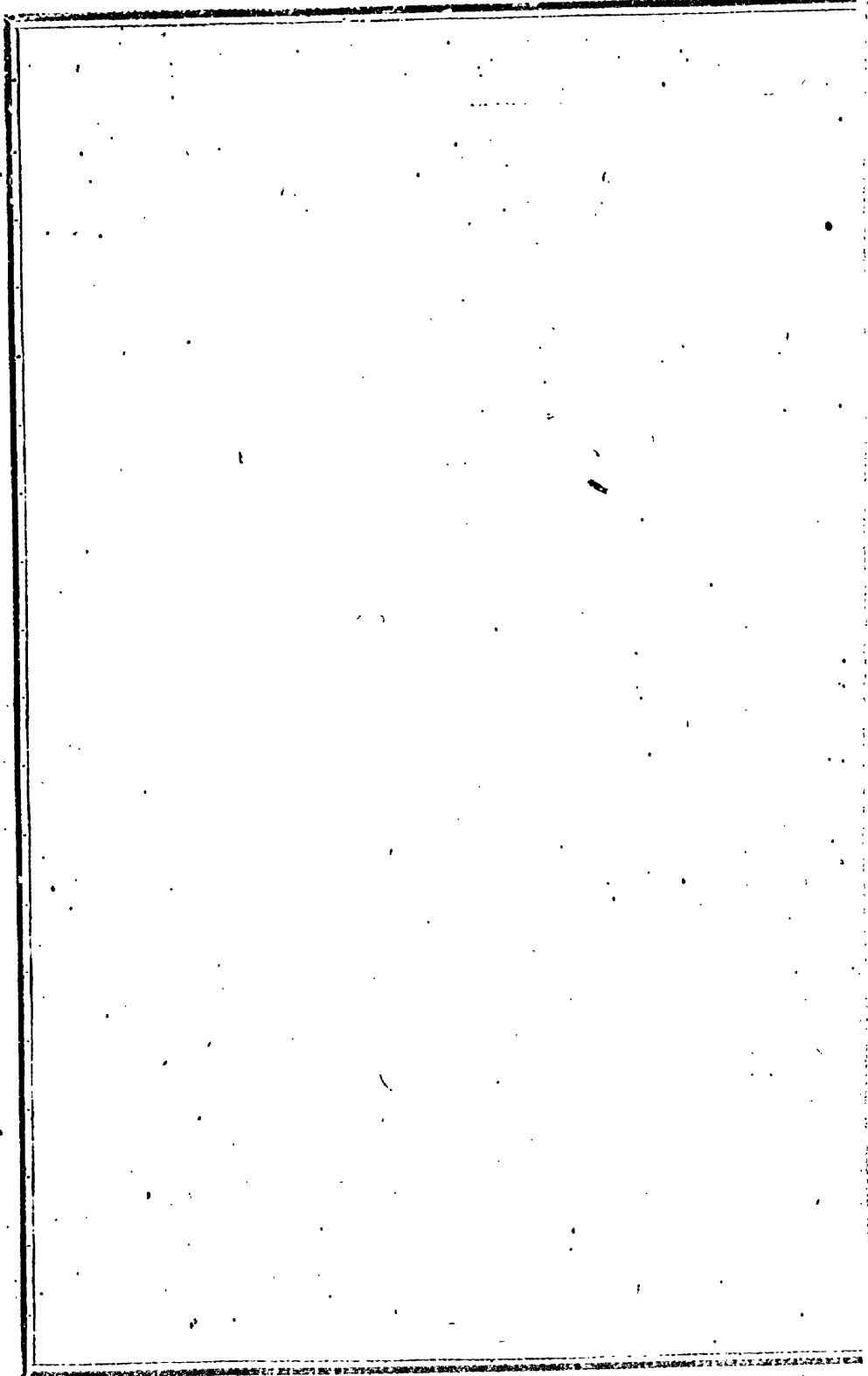
命 令

一 臺灣軍司令官ハ臺灣防衛上緊急ヲ要スル場合ニ於テハ臺灣陸軍
飛行部隊除ク指揮シ海軍ト協力シ兩支方面ニ現出スル支那空軍
及之カ根據地ヲ攻撃スルコトヲ得

二 細項ニ關シテハ參謀總長ヲシテ指示セシム

昭和十二年八月二十九日

0082



0083

陸軍命令第八十二號

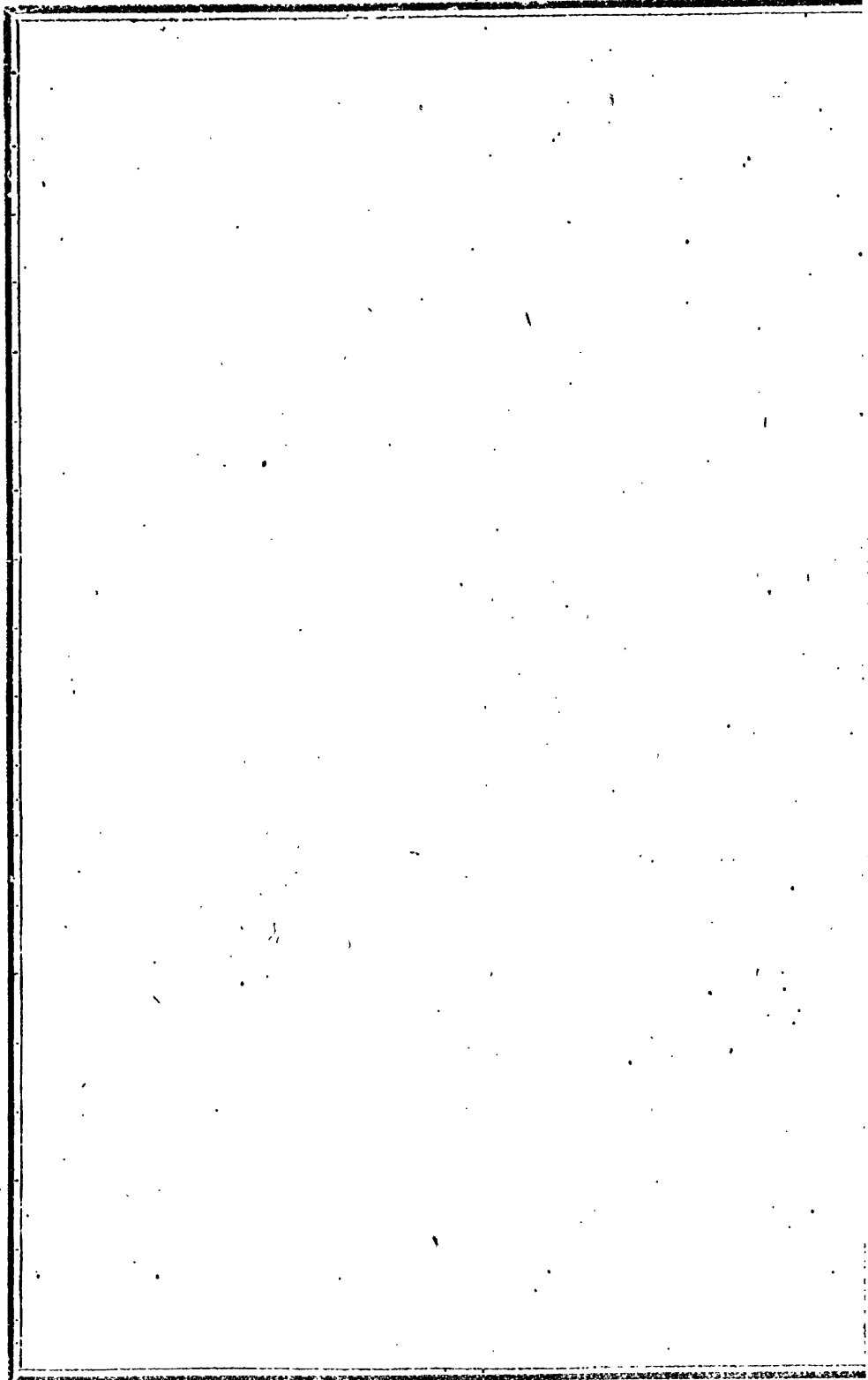
命令

一 別冊ノ如ク北支那方面軍、第一軍及第二軍ノ編序列並臨時航空
 兵團、北支那方面軍鐵道隊、北支那方面軍通信隊、第一軍通信
 隊及第二軍通信隊ノ編成ヲ命ス

二 前記諸部隊ハ自今（未タ北支那ニ到着セサル部隊ハ滿支國境通
 過若ハ北支那上陸ノ時ヲ以テ）各々當該指揮官ノ部下ニ入ルモ
 ノトス

昭和十五年八月三十一日

0084



0085

臨參命第八十三號

命 令

一 北支那方面軍ヲ北支那ニ派遣ス

ニ 勳員管理官ハ北支那方面軍戒嚴序列ニ入ルヘキ部隊ノ中未タ北

支那ニ到着セサル部隊ヲ北支那ニ派遣スヘシ

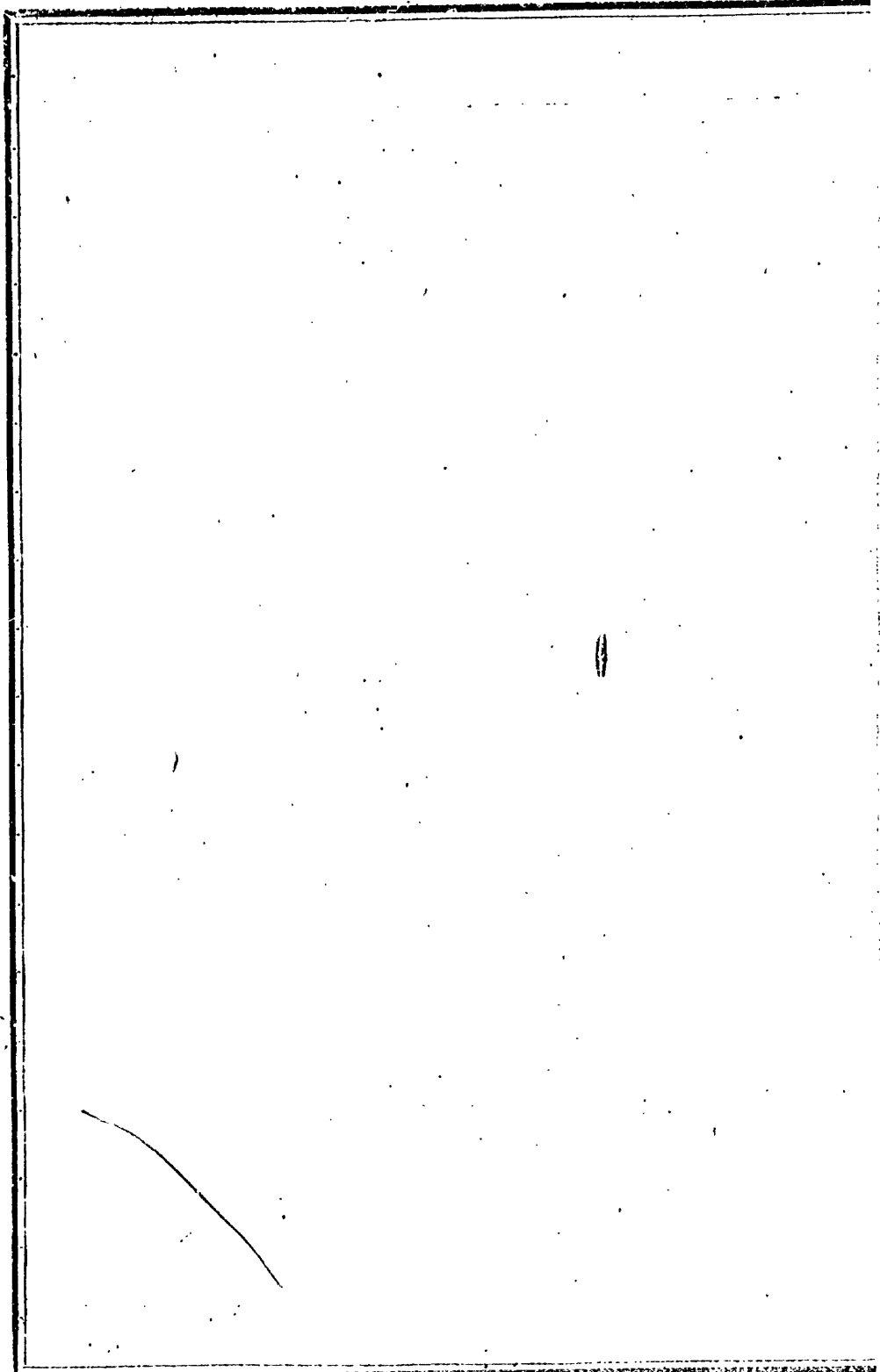
三 前項ノ部隊ハ滿支國境通過又ハ北支那上陸ノ時ヲ以テ勳員管理官

官ノ指揮ヲ脱シ夫々當該指揮官ノ線下ニ入ルモノトス

四 細項ニ關シテハ參謀總長ヲシテ指示セシム

昭和十二年八月三十一日

0086



0087

陸軍命令第八十四號

命令

一 左記部隊ヲ關東軍司令部ノ轄下ニ入ラシム

野戰鐵道司令部

第九師團第二兵站司令部

(第九師團長管理)

第九師團第十、第十一輸送監視隊

(第九師團長管理)

野戰豫備病院第十七班

(第七師團長管理)

第八師團第五陸上輜卒隊

(第八師團長管理)

二 左記部隊ヲ野戰鐵道司令部ノ轄下ニ入ラシム

第十六、第十七停車場司令部 (第四師團長管理)

第六十三乃至第六十六停車場司令部 (第十六師團長管理)

三 左副部隊ヲ朝鮮軍司令部ノ隷下ヨリ脱セシメ野戦鐵道司令部ノ

隷下ニ入ラシム

第十一停車場司令部 (第三師團長管理)

第二十乃至第二十三停車場司令部 (第五師團長管理)

第二十七、第二十八停車場司令部 (第六師團長管理)

四 細項ニ關シテハ參謀總長ヲシテ指示セシム

昭和十二年八月三十一日

0089

陸軍命第八十五號

命令

一 左記部隊ヲ陸軍大臣ノ隷下ニ入ラシム

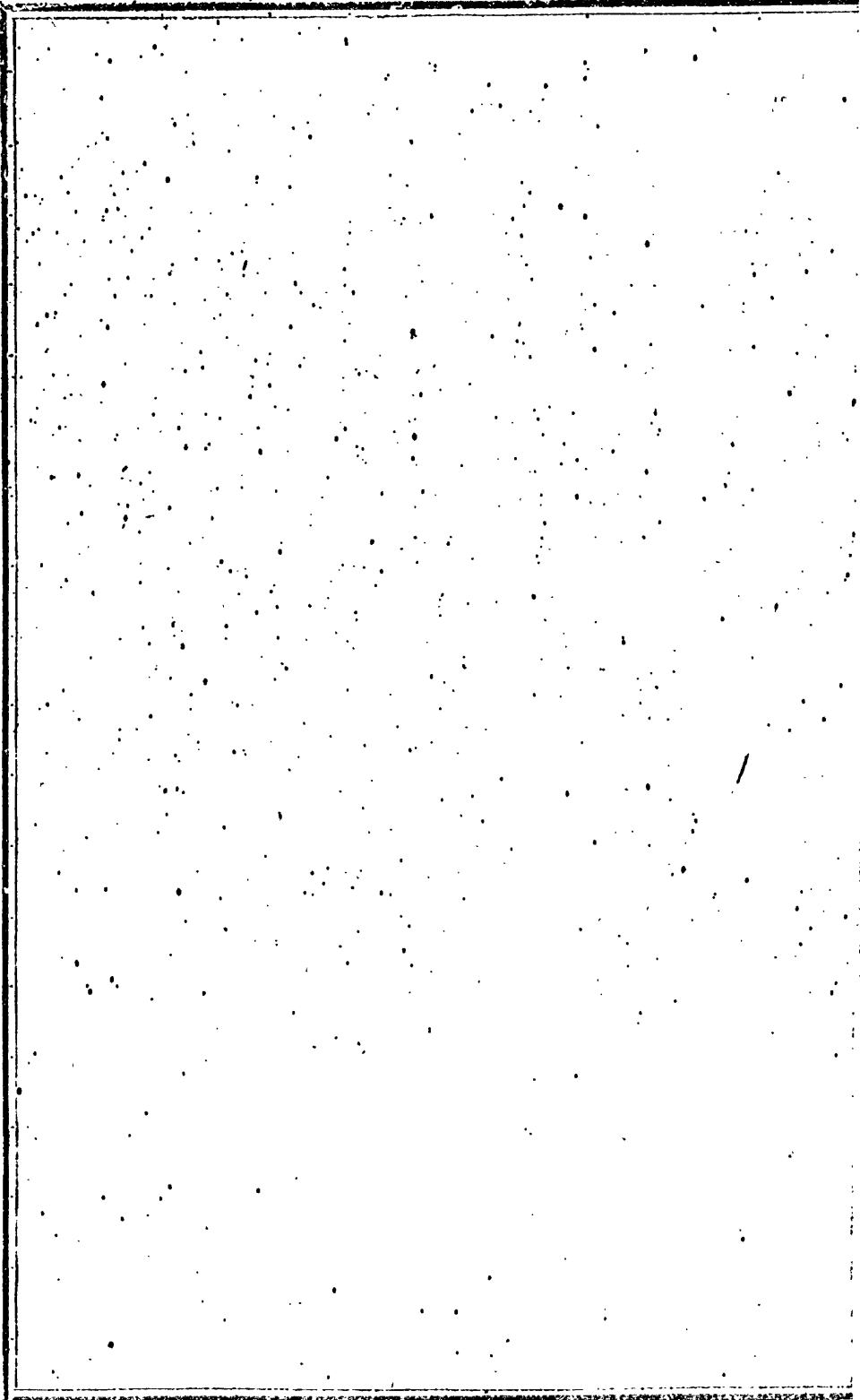
第四師團第一、第二火工輸卒隊 (第四師團團長管理)

五 左記部隊ヲ第一船舶輸送司令官ノ隷下ニ入ラシム

第十一、第十二病院衛生員 (四) (留守第五師團團長管理)

第二十九、第三十病院船衛生員 (乙) (第十二師團團長管理)

昭和十二年八月三十一日



0091

臨時命令第八十六號

命令

一 左記部隊ヲ滿洲及朝鮮^{朝鮮}ニ派遣ス

滿洲ニ

第八無線情報隊

(留守第五師團長管理)

第七師團第二兵站司令部

(第七師團團長管理)

第十五、第十六兵站輜重兵隊本部

(第七師團團長管理)

第十七、第十八兵站輜重兵隊本部

(第八師團團長管理)

第十九、第二十兵站輜重兵隊本部

(第九師團團長管理)

關東軍野戰自動車廠(三聯)

(留守第三師團團長管理)

患者輸送部第二十九班

(留守第十四師團長管理)

第一牽引自動車隊(四)

(第一師團長管理)

第二牽引自動車隊(三)

(第一師團長管理)

第一馬四聯買部

(第一師團長管理)

第五野戰醫務隊本部

(第九師團長管理)

野戰醫務隊第十六中隊

(第九師團長管理)

朝鮮

無線電信第二十七小隊

(近衛師團長管理)

二 動員管理官ハ前項所掲ノ動員部隊ヲ滿洲若ハ朝鮮ニ派遣シ各々

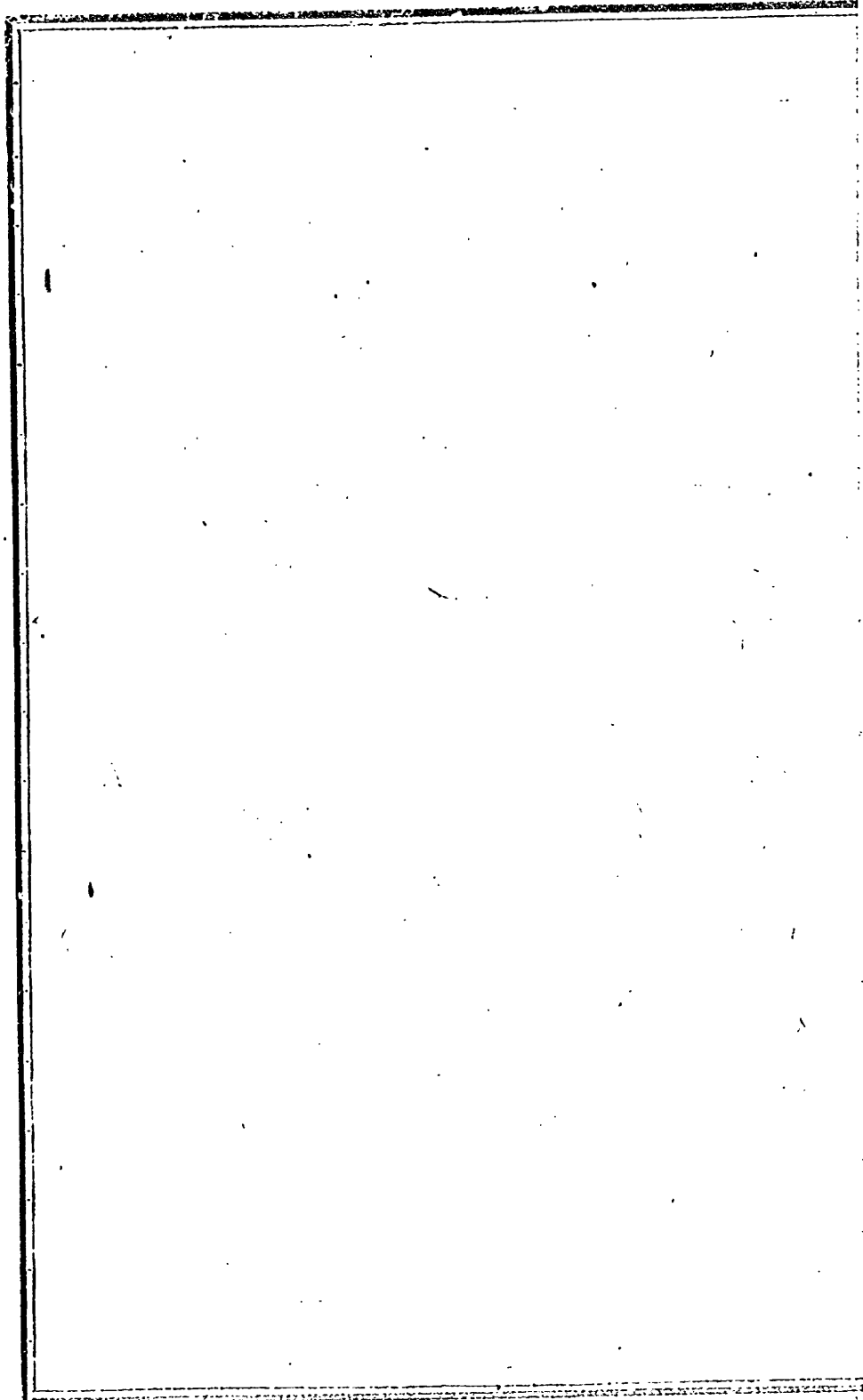
當該軍司令官ノ轄下ニ入ラシムヘシ

陸軍

三第一項ノ滿洲派遣部隊ハ鴨綠江通過若ハ大連上陸ノ時ヲ以テ關東軍司令部
司令官ノ、朝鮮派遣部隊ハ朝鮮上陸ノ時ヲ以テ朝鮮軍司令部ノ
發下ニ入ルルモノトス
朝鮮軍司令部長ヲシテ指示セシム

昭和十二年八月三十一日

0094



0095

臨參命第八十七號

命令

一 關東軍司令部へ在北支那方面左記部隊ヲ北支那方面軍司令部ノ

指揮下ニ入ラシムヘシ

一 野戰軍備兵第九聯隊ノ主力

高射砲二中隊

臨時重砲兵中隊

鐵道砲三聯隊ノ主力（裝甲列車共）

電信第三聯隊ノ一部

關東軍自動車隊ノ二中隊

關東軍防疫部ノ一部

北支那方面軍司令官ハ左記部隊ヲ關東軍司令官ノ指揮下ニ入ラシムヘシ

北支那方面軍第一兵站病院廠ノ半部 (第十一師團長管理)

第一野戰防疫部(甲)ノ半部 (第一師團長管理)

北支那方面軍司令官ハ其部下部隊ノ一部ヲ滿洲ニ位置セシムルコトヲ得

關東軍司令官ハ總隊長ヲシテ指示セシム

昭和十二年八月三十一日

0097

臨參命第八十八號

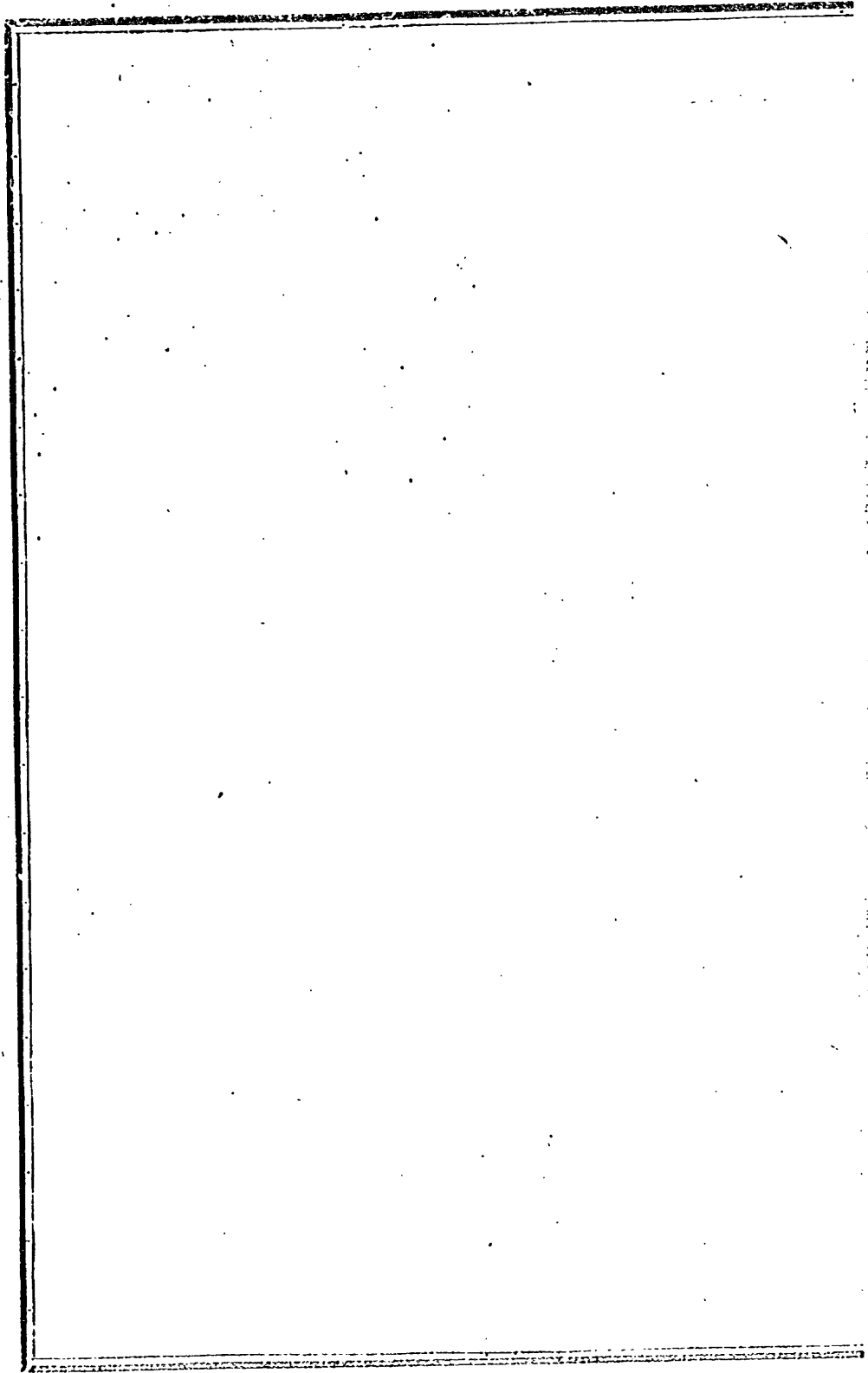
命令

一北支那方面軍司令官ハ平津地方及其附近主要地ヲ占領シ揚等地方ノ安定確保ニ任スヘシ

敵ノ戰爭意旨ヲ挫折セシメ戰局終結ノ動機ヲ獲得スル目的ヲ以テ進ニ中部河北省ノ敵ヲ擊滅スヘシ

二編項ニ關シテハ參謀總長ヲシテ指示セシム

昭和十二年八月三十一日



0099

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

陸軍令第八十九號

命 令

一 左記部隊ヲ上海派遣軍ノ編組ニ編入ス

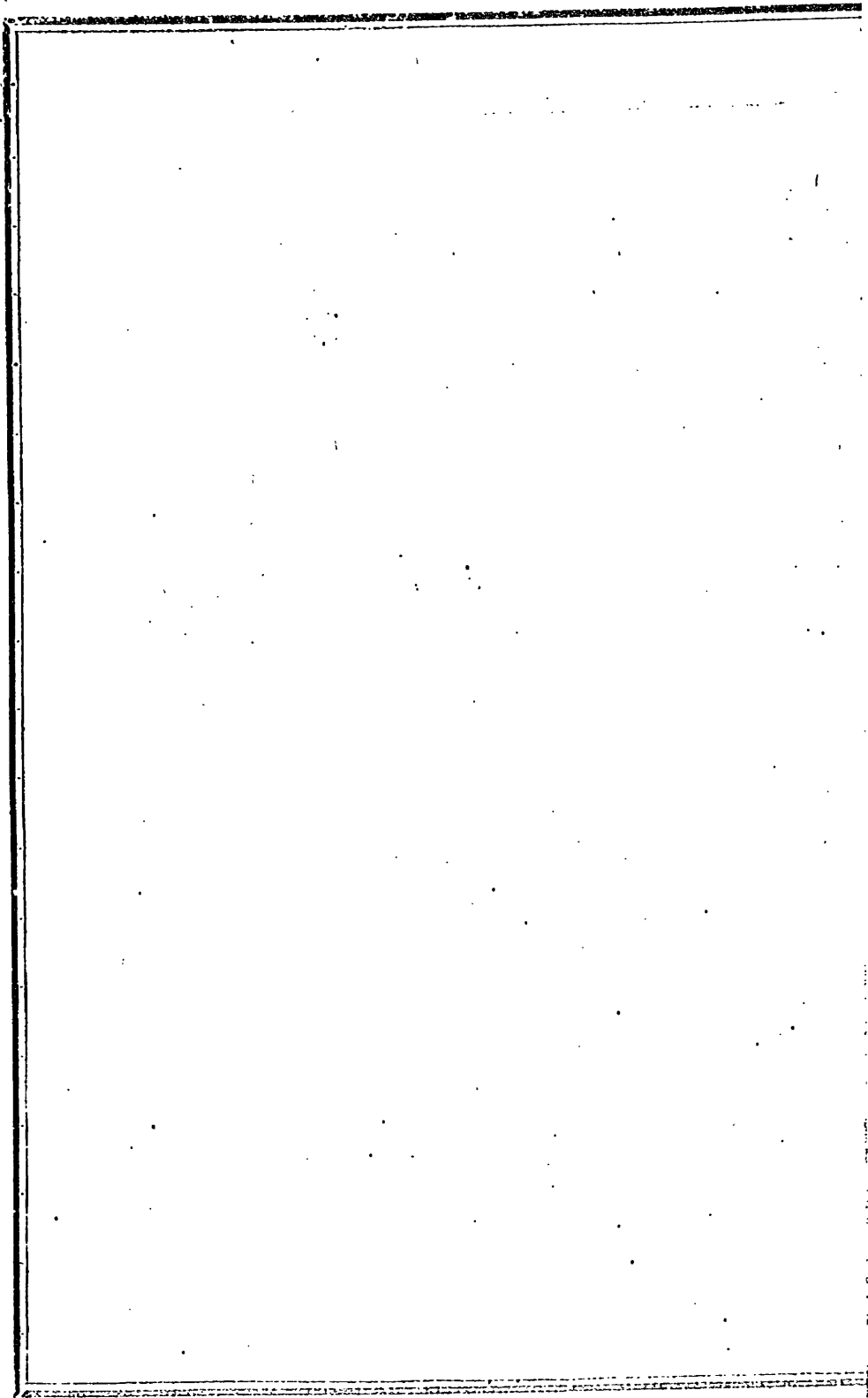
第二野戦化學實驗部 (第一團團長管理)

二 勳員管理官ハ前項ノ勳員部隊ヲ上海ニ派遣シ上海派遣軍司令官ノ轄下ニ入ラシムヘシ

三 第一項ノ部隊ハ内地港灣出發ノ時ヲ以テ勳員管理官ノ指揮ヲ受ケシ上海派遣軍司令官ノ轄下ニ入ルモノトス

四 前項ニ關シテハ參謀總長ヲシテ指示セシム

昭和十二年八月三十一日



0101

陸軍命第九十號

命令

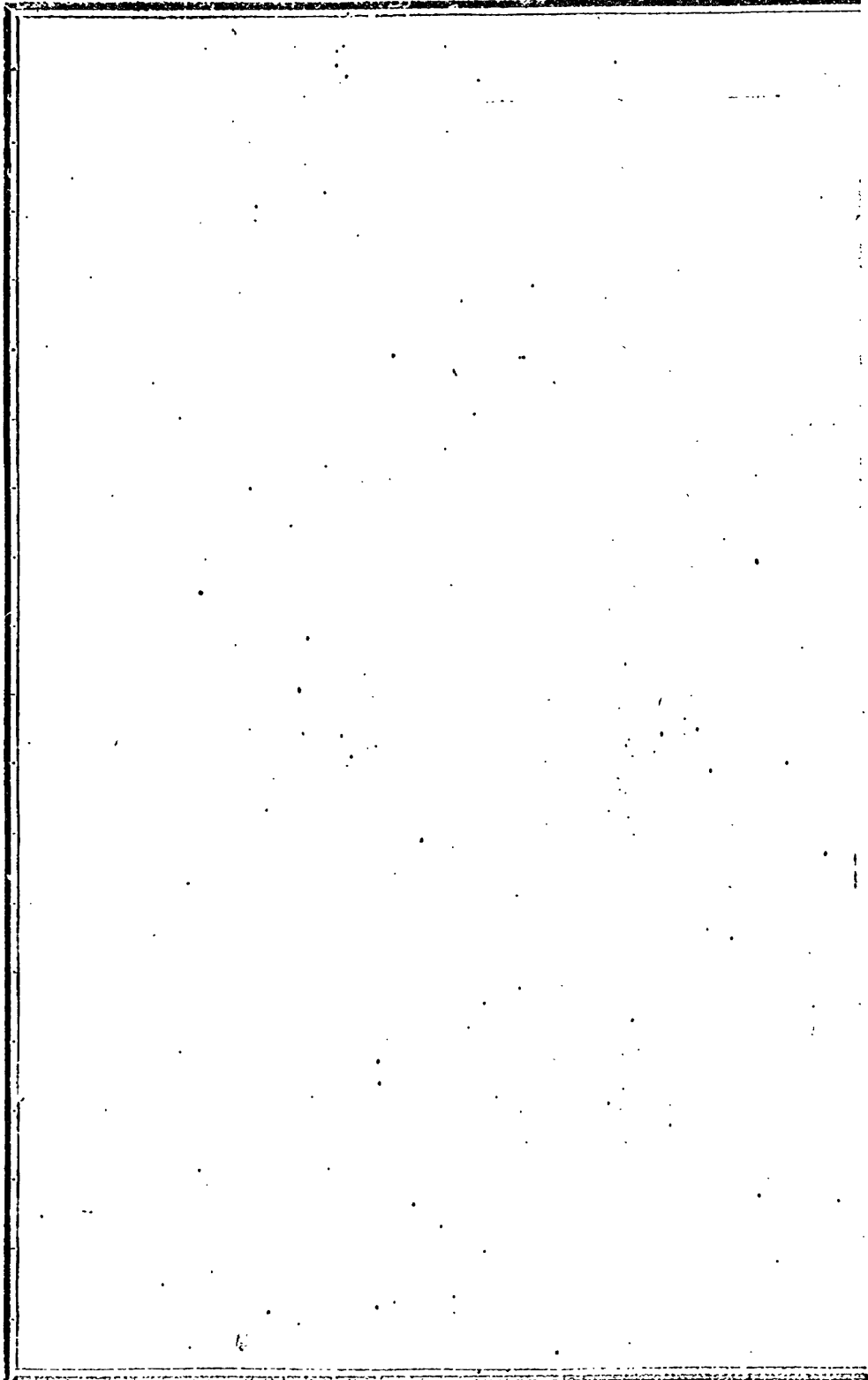
一 天谷支隊ヲ上海ニ派遣ス

二 參謀總長ハ天谷支隊ヲ上海ニ派遣シ上海派遣軍司令官ノ轄下ニ入
入ラシムヘシ

三 天谷支隊ハ揚子江口到着ノ時ヲ以テ參謀總長ノ指揮下ヲ脱シ上
海派遣軍司令官ノ轄下ニ入り且其編組ヲ解キ本來ノ所屬ニ復歸
スルモノトス

四 細項ニ關シテハ參謀總長ヲシテ指示セシム

昭和十二年九月一日



0103

陸軍令第九十二號

命令

一 別冊ノ部隊ヲ北支那方面軍、第一軍、第二軍戰鬥序列ニ編入シ

又ハ北支那方面軍直屬兵站部隊ニ増加ス

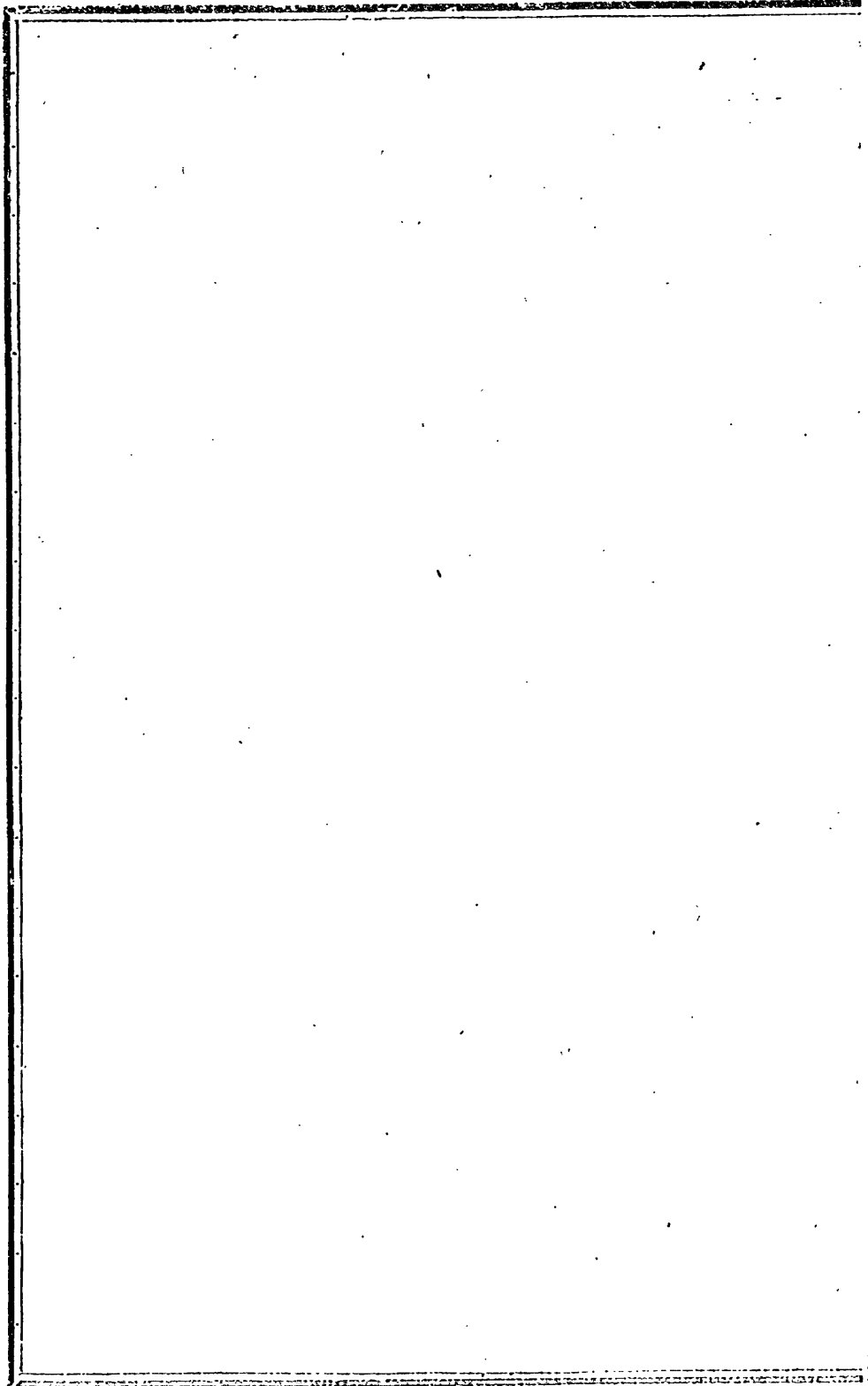
二 勳員管理官ハ前掲ノ部隊ヲ北支那ニ派遣シ當該指揮官ノ轄下ニ
入ラシムヘシ

三 第一項ノ部隊ハ滿支國境通過又ハ北支那上陸ノ時ヲ以テ勳員管

理官ノ指揮ヲ脱シ夫々當該指揮官ノ轄下ニ入ルモノトス

四 細項ニ關シテハ參謀總長ヲシテ指示セシム

昭和十二年九月六日



0105

陸
軍

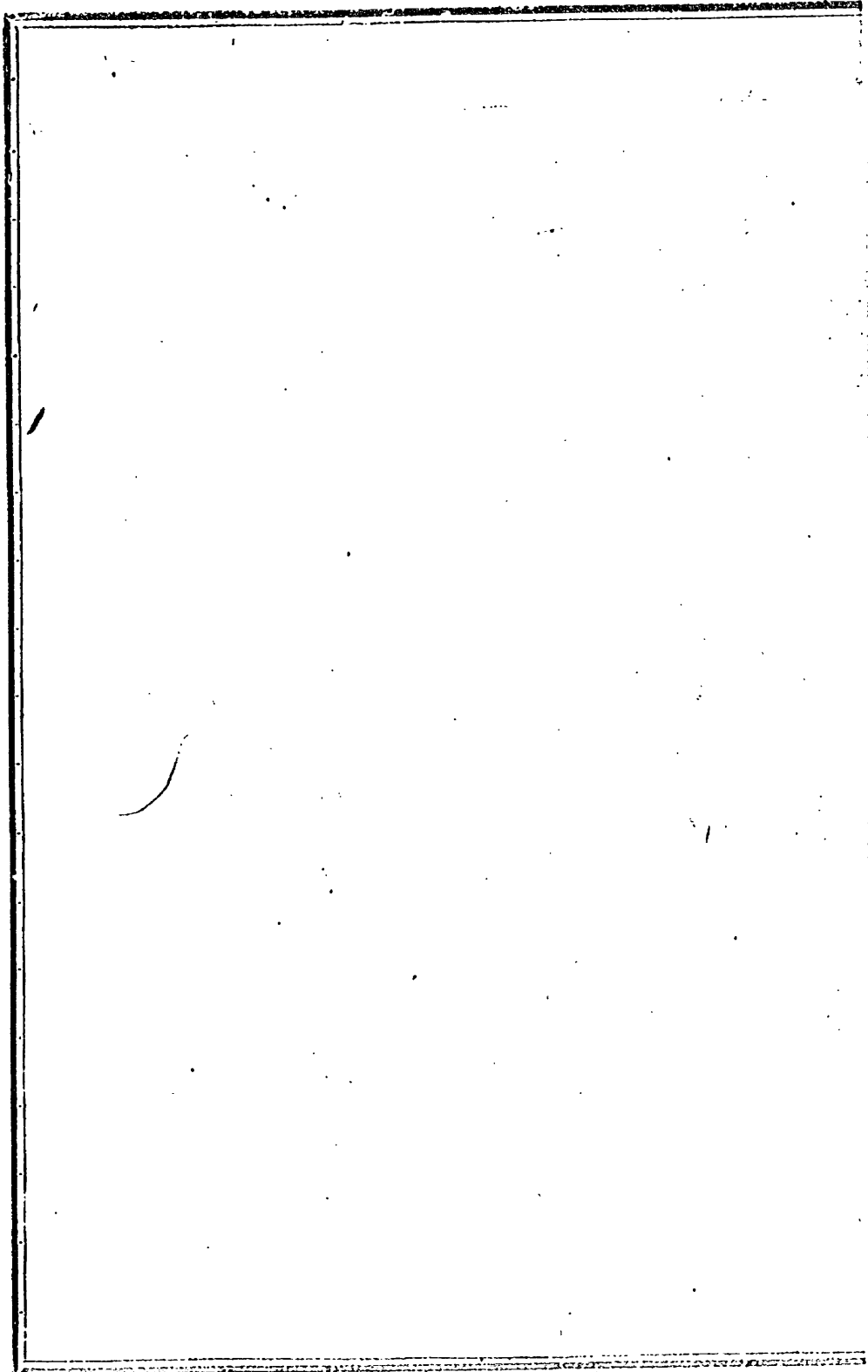
別
冊

北支那方面軍戰鬥序列編入部隊

獨立工兵第一聯隊第一中隊 (庚) (近衛師團長)

備
考、下段括弧内ハ勸員管理官ヲ示ス

0106



0107

北支那方面軍戰闘序列編入部隊別表

北支那方面軍直屬兵站部隊增加部隊

兵站自動車第十三、第十四中隊 (第一師團長)

第六師團第一乃至第五陸上輸卒隊 (留守第六師團長)

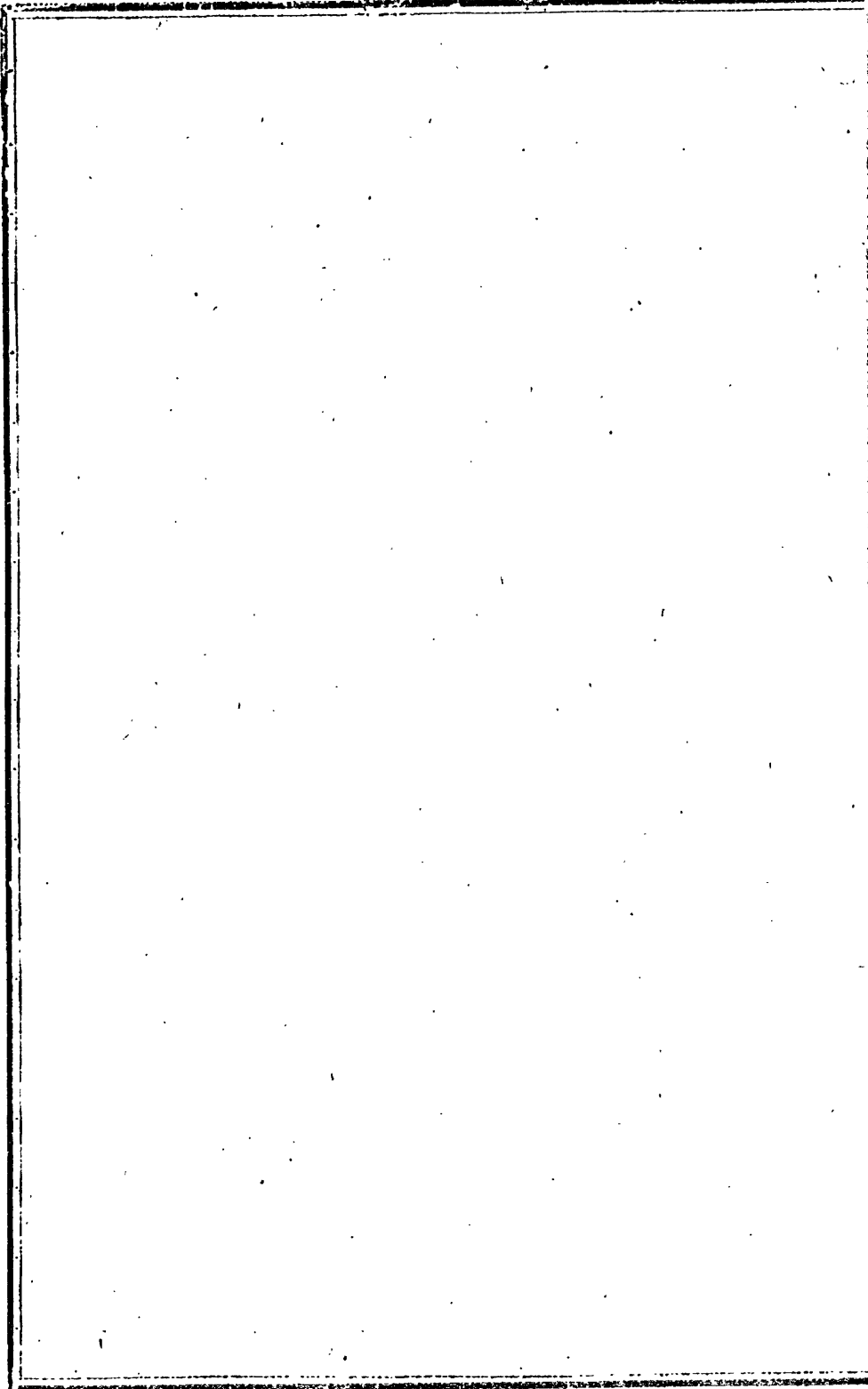
第一野戰砲兵本廠 (第十二師團長)

第一野戰工兵本廠 (第十二師團長)

第一野戰自動車本廠 (第十二師團長)

第一野戰本倉庫 (第十二師團長)

備考、下段新張内ハ動員管理官ヲ示ス



0109

第一軍戰團序列編入部隊

第一軍野戰瓦斯隊本部

(二線野戰瓦斯隊本部)

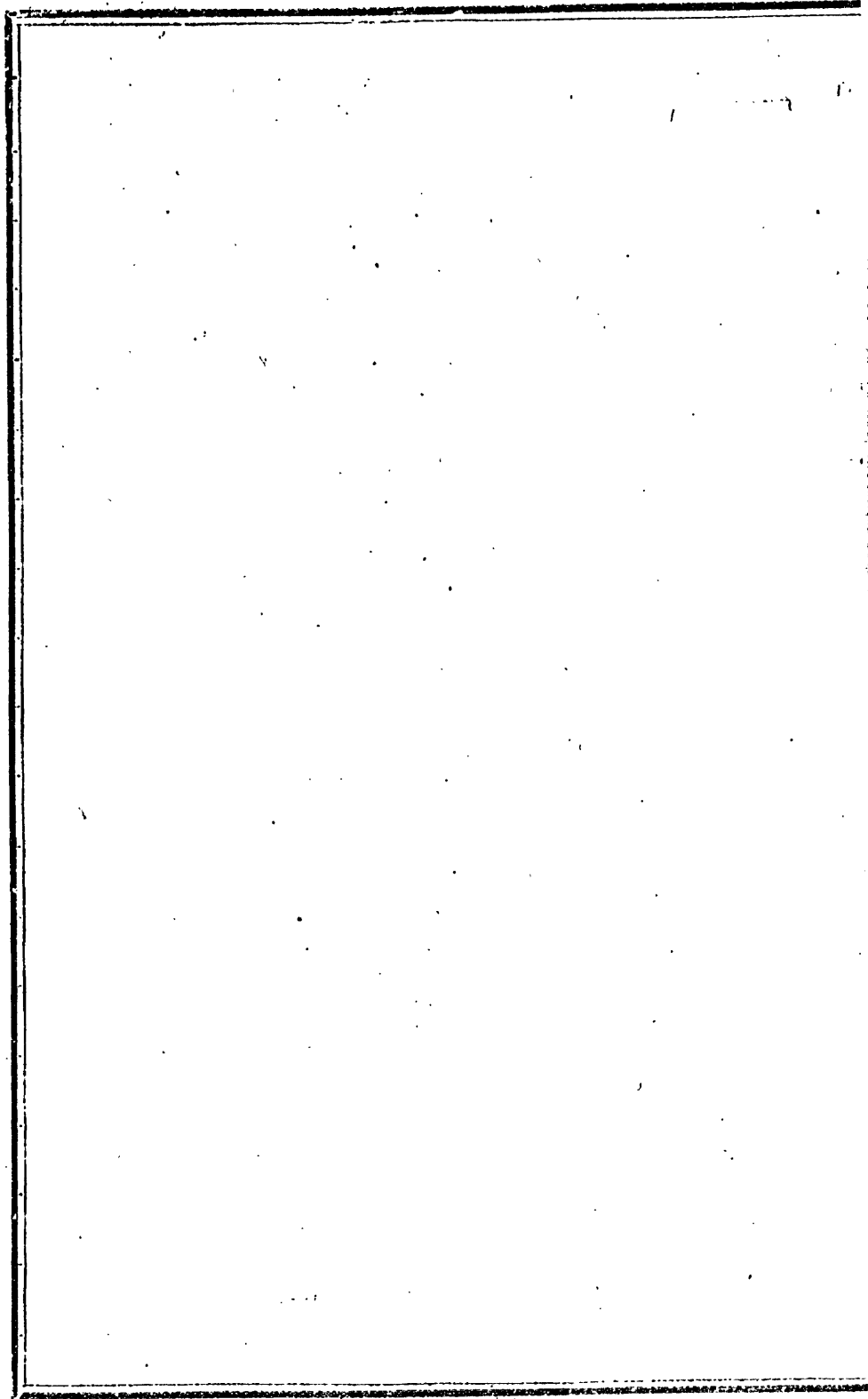
(第二師團長)

野戰瓦斯第五中隊 (2)

(第二師團長)

備考、下段括弧内ハ勳員管理官ヲ示ス

0110



0111

国立公文書館 アジア歴史資料センター

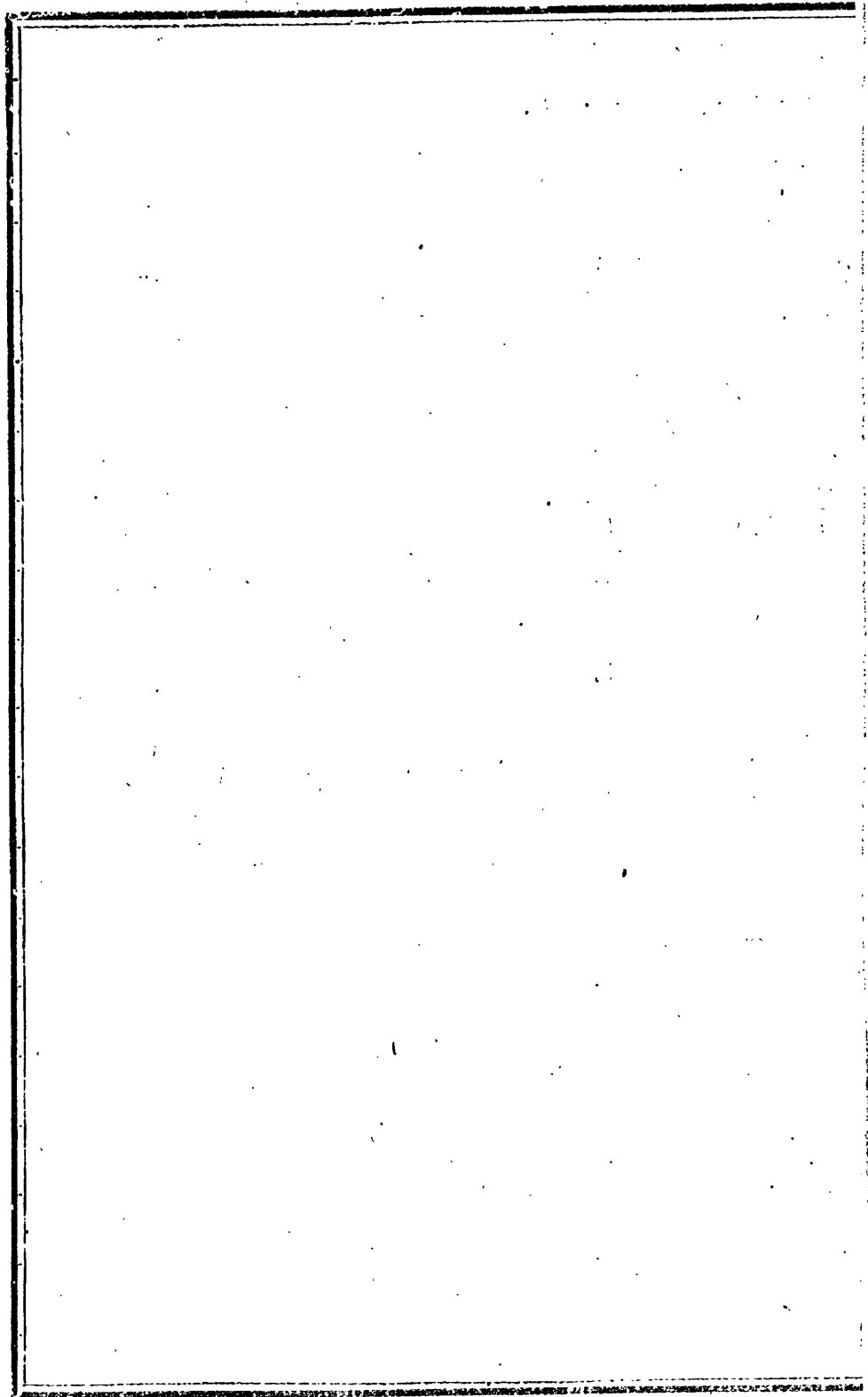
Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

第二軍戰團序列編入部隊

- 第二軍砲兵情報班 (四聯砲兵) (第四師團長)
- 野戰瓦斯第六中隊 (乙) (第二師團長)

備考、下段括弧内ハ動員管理官ヲ示ス



0113

陸軍
命令第九十三號

命 令

一 左記部隊ヲ上海派遣軍ノ編組ニ編入ス

獨立工兵第一聯隊 (第一中隊欠) (戌) (近衛師團長管轄)

獨立飛行第十中隊 (乙) (臺灣軍司令官管轄)

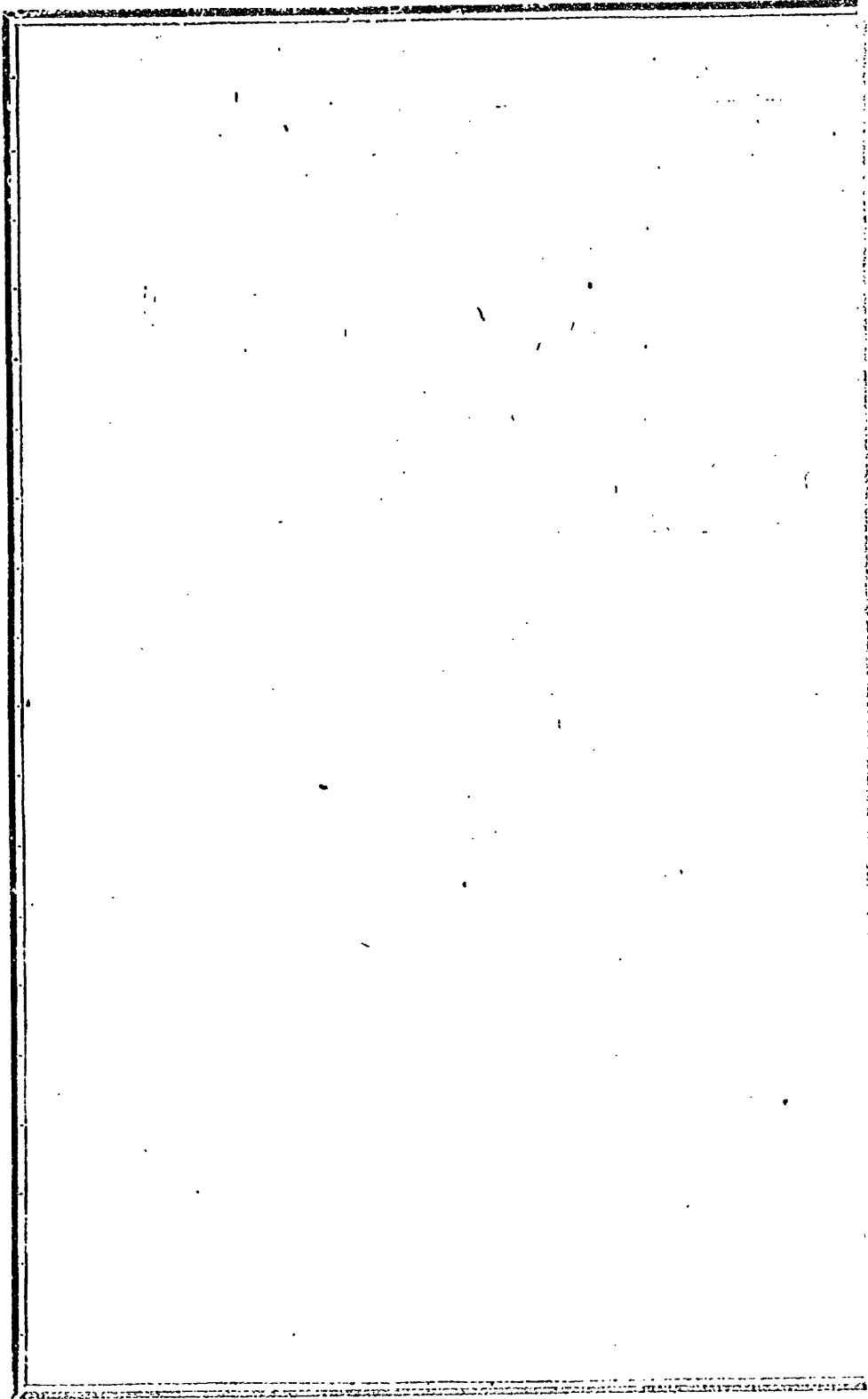
二 勤員管理官ハ前項所掲ノ勤員部隊ヲ上海ニ派遣シ上海派遣軍司令官ノ轄下ニ入ラシムヘシ

三 第一項ノ部隊ハ内地沿海出發ノ時ヲ以テ勤員管理官ノ指揮ヲ受ケシ上海派遣軍司令官ノ轄下ニ入ルモノトス

四 細項ニ關シテハ參謀總長ヲシテ指示セシム

昭和十二年九月六日

0114



0115